

福祉

福祉

「もくもくの家」新築
ミニコロニー用地も取得
小新にある心身障害者受容施設「もくもくの家」が、新築されて、ミニコロニー用地も取得された。

重度の視力障害者で、付添人がいないため外出する際に支障がある場合、ヘルパーを派遣しました。八百四十三件の利用がありました。

延べ四百回
移動入浴車を派遣
移動入浴車を派遣して、重度の身体障害者に対する移動入浴車を派遣し、延べ四百回利用された。

お年寄り十八人の老人
老人健康診査は三七％が受診
お年寄り十八人の老人を健康診査し、そのうち三七％が受診した。

中野小屋地区に
老人憩いの家

訪問看護を実施
ねたまり老人の家庭を保健師、看護婦が訪問し、看護指導を行っていました。

老人福祉

老人憩いの家
老人健康診査は三七％が受診

お年寄り十八人の老人を健康診査し、そのうち三七％が受診した。健康診査は、六十歳以上のお年寄りを対象に市で行った。

大江山環境改善
センターが完成

野菜安定供給対策も実施

大江山地区の農村総合整備「野菜安定供給対策」が、全部出来上り、排水路工事を行いました。

農林
水産

排水路の整備は、農耕地の生活環境整備のため、二億九千万をかけて、九十七件、一万八千七百の生活環境を整備する。野菜安定供給対策は、市出菜出荷奨励は、冬期生鮮野菜を補助する。



完成した「大江山農村環境改善センター」

水産
「水産種苗センター」を建設
「水産種苗センター」を建設し、水産資源を増やした。今年度も力を投入し、関係者に水産種苗センター

「新潟の海岸にアワビを」
今年度、試験的に日和田沖のテトラポットにアワビの稚貝を放流した。

高齢者事業団
生活不安
老人クラブの助成
市内の老人クラブ三十八団体に対し、約二千万円を補助した。

国際障害者年
公共施設の整備や
記念大会を実施

本市では「国際障害者年」に全力で取り組みました
「国際障害者年」の準備
市の各公共施設を整備し、記念大会を実施した。本市では、このため関連事業に一億二千億円を計画し、全力をあげて取り組んでいます。

延べ四百回
移動入浴車を派遣
移動入浴車を派遣して、重度の身体障害者に対する移動入浴車を派遣し、延べ四百回利用された。

好評の保育時間延長
30分延ばし、午後6時まで
児童福祉

保育園は、施設整備充実を図り、定員を二百七十八人増やしました。大形地区に「ひまわりクラブ」
児童が放課後、学校から帰っても、教育者がいない家庭の児童、小学校三年生以下を対象とした学保育(ひまわりクラブ)を、大形地区で昨年四月から開設(定員四十人)しました。